



ルート発信元情報の検証

• [ルート発信元情報の検証 \(1 ページ\)](#)

ルート発信元情報の検証

ルート発信元検証 (ROV) ツールは、ROA レコード情報を BGP 更新経由で受信した情報と比較します。

- ステップ 1** メインウィンドウで、[外部ルートの分析 (External Routing Analysis)] > [ツール (Tools)] > [ルート発信元検証 (Route Origin Validation)] の順にクリックします。
- ステップ 2** 関連付けられたプレフィックス ROA レコードを表示するには、単一の ASN を入力し、[表示 (View)] をクリックします。ASN は後で削除および追加できます。
- ステップ 3** [タイムフレーム (Timeframe)] ドロップダウンリストから、ROA レコードを表示する期間を選択します。
- ステップ 4** フィルタを編集、追加、または削除します。デフォルトでは、[無効 (Invalid)] オプションフィルタの [ROVステータス (ROV Status)] が有効になっており、ROA 違反があるすべてのプレフィックスが一覧表示されます。

例：


[ここ](#)をクリックして、ASN の追加方法、ROV ステータスフィルタの削除方法、および ROA 最大長フィルタの追加方法の例を確認してください。

- ステップ 5** ROV テーブルの情報を表示します。

表 1: ROV テーブルの説明

カラムおよびフィールド	説明
プレフィックス (Prefix)	ROA で ASN のアドバタイズが許可されるプレフィックス。

カラムおよびフィールド	説明
ROA ソース (ROA Source)	ROA を公開した組織。例： <ul style="list-style-type: none"> • American Registry for Internet Numbers (ARIN) • Internet Numbers Registry for Africa (AFRINIC) • Asia-Pacific Network Information Centre (APNIC) • Latin American and Caribbean Internet Addresses Registry (LACNIC) • Réseaux IP Européens (RIPE NCC)
ROA ASN	プレフィックスの発信が ROA によって許可される AS 番号。
確認された ASN (Observed ASN)	BGP 更新で確認された発信元 ASN。
ROA 最大長 (ROA Max Length)	ROA で ASN のアドバタイズが許可される最も明確な IP プレフィックスの最大プレフィックス長。
注意 (Notes)	ROV ステータスが [無効 (Invalid)] の場合、違反の理由が表示されます。それ以外の場合は、最後の ROA スキャンの日時が表示されます。
最終更新日 (Last Updated)	この ROA プレフィックスデータが最後に取得された日時。
ROV ステータス (ROV Status)	ROA のステータスは次のいずれかになります。 <ul style="list-style-type: none"> • [有効 (Valid)] : ROA 情報が BGP 更新と一致しています。 • [無効 (Invalid)] : ROA 情報が BGP 更新とは異なっています。 • [不明 (Unknown)] : このプレフィックスには一致する ROA がありません。

ステップ 6 (任意) プレフィックスパストポロジを可視化します。プレフィックスの横にある  ショートカットをクリックします。

例

図 1: ROV ツールの例



(注) このガイドのHTMLバージョンを表示している場合は、画像をクリックしてフルサイズで表示してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。